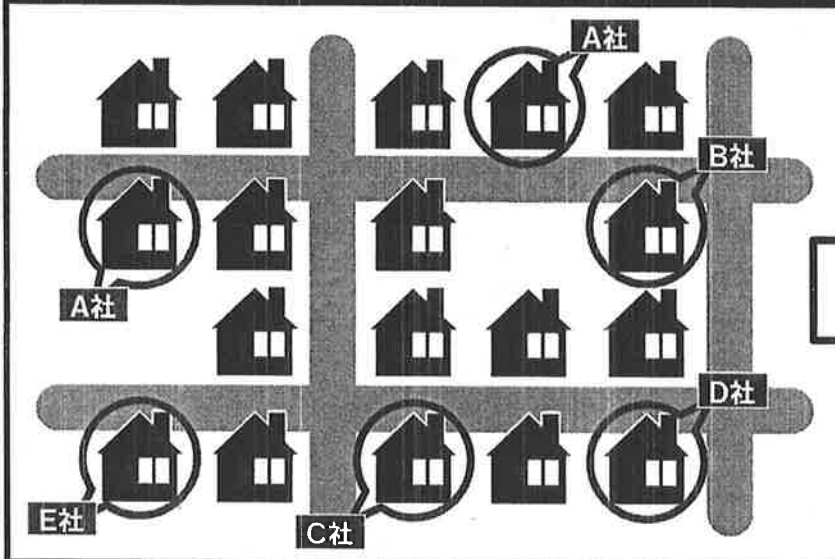


住宅修繕(屋根瓦)に向けた新たな取り組み

イメージ

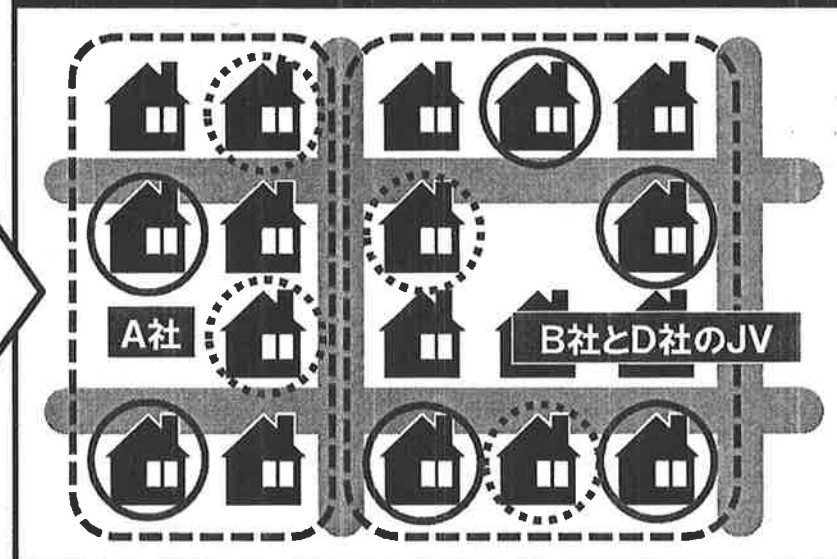
【現状】

➢ 修繕依頼毎に1軒1軒の対応(業者斡旋)



【新たな取り組み】

➢ 一定エリア毎(自治会等)に対応



➢ 前提として、面的な対応とすることで 約2~5% のコストダウンを見込むことができたとした場合

30㎡×単価(20千円) = 600千円
 諸経費(20%) = 120千円
 計 (1軒当り) 720千円

300㎡×単価(19千円) = 5,700 千円
 諸経費(18%) = 1,026 千円
 計 6,726 千円
 (1軒当り) 672.6千円

面的に対応することでコストダウンとスピーディーな復興の実現を目指して

課題

- (1) 誰がコーディネートするのか？
- (2) 各家主の理解が必要
- (3) 施工業者の理解が必要(既に斡旋し、家主と契約している場合などは再度斡旋調整が必要)